



輝きなんせ鳥取

KINANSE TOTTORI



◇ 特集記事 ◇
キラリ★さきがけ塾

第4回キラリ★さきがけ塾の様子
12/5 鳥取大丸 5F「トットリプレイス」



当日の賑わい

— 目 次 —

- キラリ★さきがけ塾、インタビュー……………2～3P
- 「輝なんせ鳥取」NEWS……………4～5P
- パネル展、フォトコンテスト……………5P
- かがやき企業紹介……………6P

特集

キラリ★さきがけ塾



鳥取市女性活躍推進委託事業として開催してきたキラリ★さきがけ塾。

この4年間を振り返って、実行委員長の石原泉美さんにお話を伺いました。

〈インタビュー：輝なんせ鳥取編集委員〉



2 4回開催しての感想

予算は限られていましたが、その中でもチラシ、冊子については毎年作り続け、それは出展者のやる気にもつながりました。また、チラシのイラストは同じイラストレーターさんに依頼し、イベントの継続性を感じていただけたようです。

出展は、飲食、物販、ワークショップ、癒しブース。

お客様は物だけでなく、その背景などを含めた価値を求めて来られ、出展者もニーズに応えようという相乗効果が高まりました。



講演会



松ぼっくりツリー作り



粘土でアマビエ様作り

1 キラリ★さきがけ塾開催のきっかけ

以前からイベントを開催していましたが、このイベントは今までではやっていないものにしたいと思い、「学び」と「気づき」という意味で塾を開くことにしました。そして、その「気づき」に少し早く気づいたという意味を込めて、キラリと輝くさきがけになろうと「キラリ★さきがけ塾」と名付けました。

出展者は募集せず、同じ気持ちを持って取り組むことのできる方を選ばせてもらいました。市の委託事業としての役割もあるので、移住してきた人、ご夫婦で営業などしている方たちにもお願いしています。



キラリ★さきがけ歴代冊子

ワークショップ

キラリ★さきがけ塾の生い立ち

H29 鳥取市市民まちづくり提案事業として開催
(主催：鳥取の女性を応援する実行委員会)

H30 R元 鳥取市女性活躍推進事業として開催
R2

3 一番苦労したところ

1年目は会場選びが大変でした。幸運にも本通り商店街にあるカフェソースバンケットがその日だけ空いていて押さえることができました。初めてのイベントなのでどのくらいの集客が望めるかわからず飲食店舗を困らせたりもしました。

1年目が終わった時点で委託事業として3年続けて開催出来ることになったので、常に出展者を探していました。そのうち、お客様が出展者になり、実行委員になるなどスタッフに恵まれて楽しいことばかりでした。



講演会の様子

今年度は講師に(一社)女性と子どものサポートセンターいのちね 岡野真規代さんをお迎えし「次世代につなぐ日本の文化～幸せな命のバトン～」を開催しました。

「キラリ★さきがけ塾」
実行委員長

いずみ
石原泉美さん
プロフィール



美容師から癒しの世界へ。
2001年から、リフレクソジストとして活動を開始。一人一人の本来の生きる力、自分らしさを取り戻すセラピーを提供中。
鳥取市布勢に、リフレクソロジー、レイキヒーリング、ボディオイルトリートメントなど、カラダを整えココロが安らぐ場所を開設。
また、リフレクソロジーやレイキヒーリングの講座の講師も行う。
2021年は、リフレクソジストとして20年を迎える。

4 今後の抱負

今まで他ではやっていないことをすることが出来たので、これからもイベントの規模を縮小してでも続けていきたいです。

出展者、お客様からも来年は？との問い合わせがあり、イベントとして定着しリピーターも増えてきています。講演会も好評で、今年は出来なかった座談会も復活したいです。

鳥取の女性たちは、仕事、家庭、子育てをしながらも、自分のやりたいことを探して実行しようとしています。そのためにも、自分らしくいることが出来る場所が必要ですし、仲間と喜び合える環境も大切だと思っています。

キラリ★さきがけ塾は、そんな女性たちのためにもこれからも新しいキラリと光るさきがけとして頑張っていきたいです。



令和2年度出展者と実行委員

母娘関係
～お互いに自立し
幸せになるために～

令和2年10月7日(水)
男女共同参画センター



講師：加藤 伊都子 さん
(フェミニストカウンセリング界)

フェミニストカウンセリング界の加藤伊都子さんをお迎えて行われた母娘関係の講座を聞いてきました。

母娘の葛藤の問題は、1960年代アメリカでの女性解放運動から明らかになりました。母たちのような生き方(女性は～あるべき)を否定する女性たちが声をあげたのです。

日本では、萩尾望都さんの漫画「イグアナの娘 /1992年」、中山千夏さんの「幸子さんと私 /2009年」(自身のカウンセリングの記録)などにより、この問題が周知されていったということでした。

母の価値観(本人や世間での)を押しつけられた娘は、心を縛られ自信を失ってしまいます。

講師の方が紹介された詩の一節に“あなたは彼らに愛情を与えてもいいが、あなたの考えを与えてはいけない”とありました。娘に対しての私の態度を考える機会となりました。

(Y・K)



幸せになるワーク・ライフ・バランスを！
心がすうっとラクになる方法
～私が元気になる新習慣～

令和2年10月24日(土)
男女共同参画センター



講師：来田 裕子 さん
(鳥取県男女共同参画登録講師)

一級建築士を始め、各種資格を持たれ、自身の体験を基に、時間管理術や話し方など幅広く講演活動をしておられる来田さんを講師に迎え、お話を聞きました。

幸せとは、喜び、役に立つこと、感謝されることなどであり、自分自身が小さな目標を持ち達成感を得たり、良い言葉を使ったり、人に親切にするなど、元気になる7つの新習慣を教えてくださいました。

幸せには生活環境、自分の行動、考え方も大切な要因であり、住まいを整えたり、不安な時も良いイメージで過ごすなど、良い方向に導かれるよう、心をラクにする方法も教えていただきました。

上手くいかない時は、このままでは良くないというサインが出ているので、自分を振り返る機会と捉えるなど、気持ちをラクにして生活するヒントをたくさん聞くことが出来ました。

(M・B)



男女共同参画フォトコンテスト

《最優秀作品》



『じいじお散歩いこーよ』
西川 史絵 さん

「お家(うち)フォト 深まる絆 家族の画(え)」をテーマに、“家庭、地域、職場などあらゆる分野で、互いが認め合い、性別に関わりなく自分らしい個性や能力を発揮できる社会”をイメージさせる写真を募集しました。

今年度は最優秀賞1作品、優秀賞3作品、入賞12作品が選ばれ、「男女共同参画パネル展」の会場で表彰されました。今年のテーマに沿った、ほほえましい中にも、家族の絆を感じられる作品の数々に、会場も温かな雰囲気につつまれていました。



受賞者の皆さん



10月3日・4日 男女共同参画パネル展



* 令和2年度の鳥取市男女共同参画かがやき企業に14社が認定！ *

鳥取市では、男女共同参画及び女性の活躍推進に理解と意欲があり、仕事と家庭の両立に配慮しながら、男女共に働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる企業を「鳥取市男女共同参画かがやき企業」として認定しています。以下の14企業が認定されましたのでご紹介します。

企業名	住所	業種
大永設備工業有限会社	鳥取市商栄町419番地2	建設業
株式会社 都市建設	鳥取市湖山町東3丁目98番地8	建設業
社会福祉法人 鳥取福祉会	鳥取市市場2丁目1番地	社会福祉法人
吉田建設株式会社	鳥取市国府町広西226番地	建設業
坂口設備工業株式会社	鳥取市古海242番地2	設備工事業
正田工業有限会社	鳥取市国府町岡益20番地	建設業
株式会社 グリーンテクノクリエイト	鳥取市湖山町北2丁目542番地	一般建設業
田中工業株式会社	鳥取市秋里1247番地	総合建設業
株式会社 栗山組	鳥取市古海714番地	建設業
株式会社 さくら建設	鳥取市河原町長瀬289番地1	建設業
株式会社 鳥取銀行	鳥取市永楽温泉町171番地	金融業
吉野設備工業株式会社	鳥取市岩吉96番地28	管工事業
明生管工有限会社	鳥取市賀露町4017番地	管工事業
一般財団法人 鳥取市教育福祉振興会	鳥取市西町2丁目311番地	サービス業



このロゴマークを使用している企業は、
誰もが働きやすい環境づくりに取り組んでいる企業です。
現在36社が認定企業となっています！

鳥取市男女共同参画センター

「輝なんせ鳥取」



〒680-0822
鳥取県鳥取市今町二丁目151(鳥取大丸5階)
TEL / FAX (0857) 24-2704
メール: danjyo-center@city.tottori.lg.jp
鳥取市ホームページ: <http://www.city.tottori.lg.jp/>

Facebook



HP

